

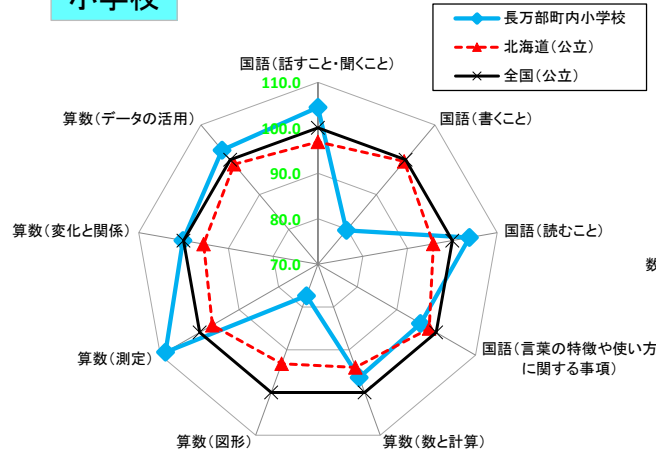
■長万部町内の状況及び学力向上策（小学校数:2校、児童数:32人）（中学校数:1校、生徒数:24人）

【教科全体の状況】

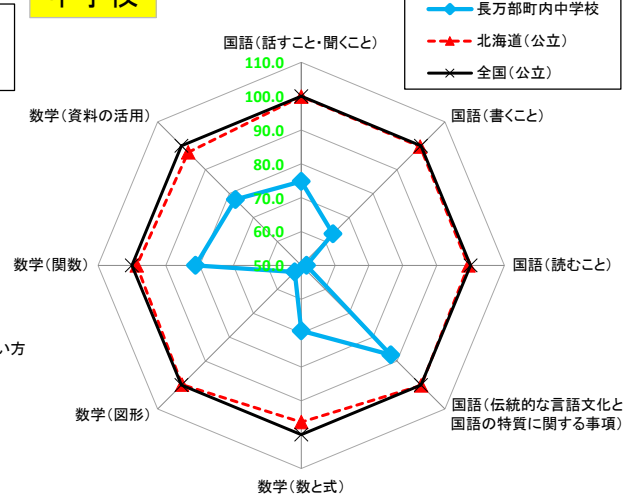
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを（市町村の平均正答率÷全国（公立）の平均正答率×100で算出）

平均正答率	小学校	中学校
国語	63	46
算数・数学	68	40

小学校

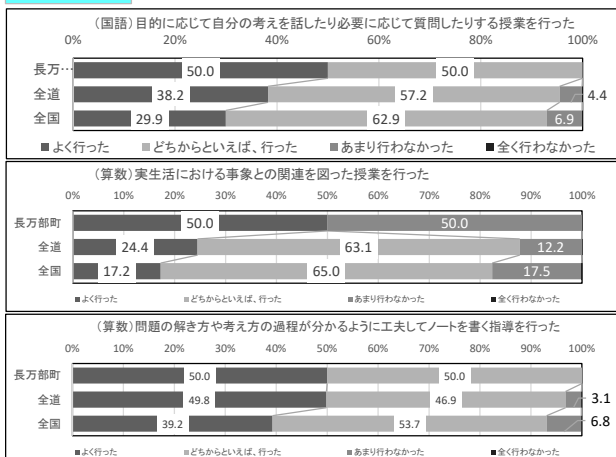


中学校

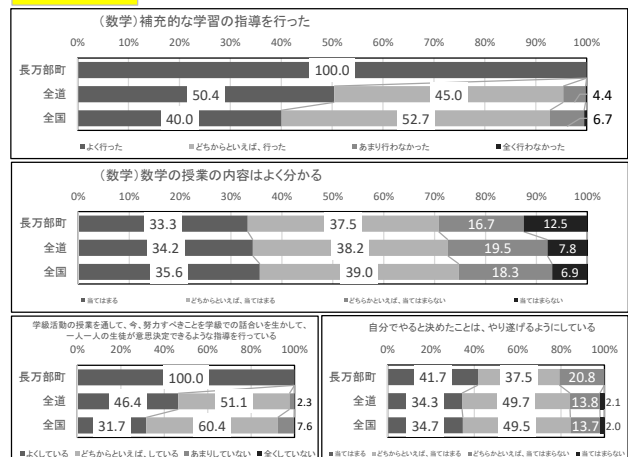


【質問紙の状況】

小学校



中学校



【上記結果の考えられる要因の分析】

小学校

国語の授業において、目的に応じて自分の考えを話したり必要に応じて質問したりする授業を行ったことにより、「話すこと・聞くこと」の領域で全国の平均正答率を上回ったと考えられる。

算数の授業において、実生活における事象との関連を図ったり、問題の解き方や考え方の過程が分かるように工夫してノートを書く指導を行ったりしたことにより、「測定」「変化と関係」「データの活用」の領域で全国の平均正答率を上回ったと考えられる。

中学校

数学の授業において、補充的な学習の指導を行ったことにより、数学の授業の内容はよく分かったと回答した生徒の割合が全国と同程度となったと考えられる。

学級活動を通して、今、努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の生徒が意思決定できるような指導を行ったことにより、自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていると回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【長万部町の学力向上策】

- ◎ 学校の教育活動の更なる充実を図る幼・小・中・高・大学連携を推進するための長万部教育連携会議の開催
- ◎ 家庭学習の習慣の定着と読書活動の取組の推進
- ◎ 教職員のICT機器の操作等に係るスキルアップ支援及び1人1台端末を効果的に活用した教育活動の推進